



浮遊菌・ウイルスの抑制対策 ご提案業種とご導入事例

今回のコロナ禍によって長年指摘されていたパンデミックの社会的影響が現実になりました。エアロシールドは、これまでの接触感染や飛沫感染の対策経験だけでは難しかった**空気(飛沫核)環境の改善や製品の品質維持**に役立ち、幅広い分野で事業存続に重要な対策として導入されています。

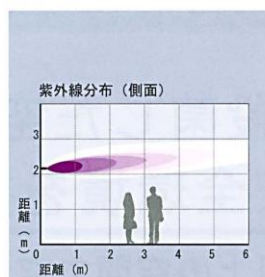
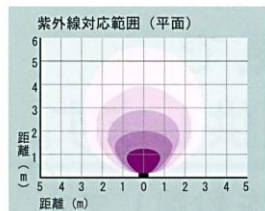


紫外線の優れた殺菌力

紫外線の殺菌作用は波長253.7nm (UVC) 付近が最も強く、その殺菌力は直射日光にも含まれている波長350nmの紫外線の約1,600倍にも達します。
エアロシールドはこのUVCランプを使用しており高い殺菌効果が得られます。
紫外線による殺菌は、全ての菌類に対し有効で、かつ対象となる菌に耐性を与えることはありません。(※)
(※) 菌の種類や生息条件によって効果は異なります

特殊ルーバー構造による安全確保

紫外線を水平方向だけに照射するためにルーバー構造を採用しました。
これにより、生活空間では安全基準をクリアーし、天井付近に紫外線の殺菌層を形成することができます。
さらに、人体に悪影響を及ぼすオゾンも発生しません。



**エアロシールドは多様な業種で、空間の浮遊菌
ウイルスの抑制対策として全国で活躍しています!**

製品情報は
こちらから



養殖漁業



- 一般的に二枚貝養殖ではノロウイルスや腸炎ピブリオ菌等による食中毒防止のため、水揚げ後は殺菌海水による浄化工程が衛生基準で定められていますが、その後の計量や箱詰め出荷までウイルスが浮遊する一般空間で作業されて来ました。
エアロシールドは新鮮な魚介類が、最後まで衛生的な作業空間から出荷できる様に、空気環境の維持改善に役立っています。
(※) 海苔、青オサ、もずく等の事業者様には専用資料をご用意しています。

水産加工



- 水産加工分野では多量の魚介類を製品として加工し、広い範囲に流通しますので、原材料や作業工程、従業員の健康管理まで衛生品質管理を厳格に実施しなければなりません。そこでHACCPやISO等で求められる対策に加えて、空間の浮遊菌やウイルス対策として、エアロシールドは既存設備の換気性能を助けて、工場内の空気中の細菌・ウイルス類の抑制と事故防止に性能を発揮しています。

食品製造



- 食品製造工場では主原料のみならず多種多様の副材料や調味料包装材等が集約されて生産ラインが稼働しています。更に製造担当従業員とそこに接触機会のある他部門の社員まで、多岐にわたるインフルエンザ、ノロウイルスなどの感染対策も重要課題です。接触感染や飛沫感染の対策だけでは防ぐことが難しい空気(飛沫核)による感染や汚染予防策として、エアロシールドは全国の食品製造工場で多数ご導入頂いています。

浮遊菌・ウイルスの抑制対策 ご提案業種とご導入事例

その他にも様々な業種で、空気環境の改善(浮遊菌やウイルスの抑制)が製品品質や従業員の健康など、企業活動の維持と継続にも役立っているんです。



介護・保育



- ・免疫力が低下したり基礎疾患を持つ高齢者が利用される介護施設や、多くの乳幼児が室内で活発に活動し接触する保育園や学童施設では、コロナウイルスやインフルエンザ、ノロウイルスなど集団感染対策が最重要課題になっています。
- ・接触感染や飛沫感染の対策だけでは防ぐことが難しい空気(飛沫核)感染予防策の一環として、エアロシールドが全国の介護施設様や保育園様にご導入頂いています。

飲食・宿泊



- ・コロナ禍によって飲食業やホテルなどのサービス業で甚大な経営的ダメージが発生し日本全体で大きな損失を経験しました。限られた店内や厨房の空間や、お客様と対面接客となる空間でコロナウイルスやインフルエンザ、ノロウイルスなど感染対策が最重要課題になっています。距離をとるだけでは防ぐことが難しい空気(飛沫核)感染対策として、換気強化とエアロシールドの併用で飲食・宿泊業の皆様へ安全と安心をお届けします。

公共施設



- ・自治体が管理運営されている公共施設は、体育館や図書館など広範囲から住民が集まって利用する施設や、公民館や市民センターなど行政サービスの窓口となる施設も数多くあります。公共施設では昨今のコロナ対策に限らず感染症全般で拡大防止が重要課題であり大きな負担となっていました。全国的に自治体の病院や給食施設などでエアロシールドが採用されて効果が認められ、自治体の公共施設にも導入が広がっています。

給食施設



- ・かつては学校毎に給食室があり、生徒職員へ毎日給食が提供されていました。現在では学校給食センターに集約され、複数の学校に加えて介護や養護施設にも給食が提供されていますので集団食中毒防止の為にノロウイルスなど感染(汚染)対策が最重要課題となっています。特に接触や飛沫対策だけで防ぐ事が難しい空気中の浮遊菌やウイルス抑制対策として、換気システムとエアロシールドを併用される給食施設様が増えています。

物流・コールセンター



- ・コロナ禍を経験して国内でも通信販売の利用者が爆発的に拡大しました。これに伴って物流業の負荷も増大しましたが、国民の生活に不可欠なインフラとして、業務活動を継続できる衛生環境対策の重要性も高まってきました。しかもコールセンターや運送業で感染症の欠勤者が増えると、売上減少や顧客との契約違反に直結しかねない重要課題でしたが、エアロシールドを導入されて、職場内の感染リスクの低減に役立っています。

エアロシールドは株式会社エアロシールドの登録商標です。
本資料の記載内容は予告なく変更改変する事が有ります。
ご導入のお客様へ直接のご連絡はご迷惑になりますので、
ご遠慮ください。ご質問ご相談は当社へご連絡ください。

当社ホームページは
こちらのQRコードから



お問い合わせは当社へ

有限会社ナガタ機械

熊本県玉名市岱明町下前原289-1

TEL 0968-74-0891

<http://nagatakikai.com/sakkinask.html>